

やまぐちの学童保育 ニュース

山口県学童保育連絡協議会(山口県連協)

〒742-0424 岩国市周東町差川803

TEL 090-3594-9720 FAX 083-265-6718

E-mail: yamaguchikennrennkyou@ab.auone-net.jp

『放課後児童支援員』認定資格研修

1月から県央部でスタートした放課後児童支援員認定資格研修は、『放課後児童支援員』という国家資格に準ずる資格の認定を行う研修会です。各会場とも約100名の支援員さんが受講しました。

受講する科目数は16科目、時間数は24時間で、放課後児童クラブの目的や子ども理解、子どもの育成支援、保護者・地域との連携、安全安心への対応、放課後児童支援員に求められる役割などを専門的に学んでいきます。今までは学童保育に携わる職員に対して専門的な研修はほとんどなく、保育士や幼稚園教諭、小学校の教員免許、2年間の実務経験などがあれば有資格者扱いとなっていました。しかし、国が定めた守らなければならない基準の中に、児童クラブの支援の単位ごとに放課後児童支援員が2名は必要(1名は補助員に代替可)と示されました。つまり、放課後児童支援員が学童保育には必要だと国が定めたのです。

放課後児童支援員として認定を受けた方は、今まで以上に社会的責任を自覚して、自己研鑽に励んでいくことが求められています。そして、『指導』ではなく『支援』を行うことの意味を深めていくためにも研修会等には積極的な参加が必要です。山口県学童保育連絡協議会もこの研修事業に関わりながら、県内支援員の資質向上を図っていきたくと考えています。

☆運営委員会☆

1月2月と山口県連協運営委員会を行いました。第13回学童保育講座の反省と次回開催に向けての話し合い、県内各地域間での情報共有などとともに、1月は運営指針策定の背景についての学習会、2月は実践報告(美祢市・支援員)による学習会を行いました。

毎回約10名が参加(県内7自治体)しています。

3月は実践報告(光市・支援員)があり、県内外での学童保育情報の共有を図りたいと考えています。まだ、参加したことのない方は是非参加してみてください。学童保育を盛り上げていく原動力となるはずです。

〔 次回開催 3月27日(日)9時30分～2時間程度
セミナーパーク 研修室214 〕



県東部会場の様子

4月9日(土)10日(日)
全国運営委員会
(会場:東京)
6月12日(日)
山口県連協定期総会(予定)

第14回

山口県学童保育講座(仮)
2016年11月6日(日)に
開催決定!!
詳細は追ってご報告いたします。

山口県連協は設立3周年を迎えようとしています。現在、支援員、保護者、学童関係者など約60名で組織されています。県内の学童保育を盛り上げていくためにも、一人でも多くの方の参加をお願いいたします。

新年度を迎える為に...

皆さん準備は大丈夫でしょうか?

- 学童保育所の紹介資料、パンフレット等
- 春休みについての説明資料
- おたより、通信
- 小学校年間行事予定の把握
- 出席簿作成
- 連絡帳の準備
- 各種記録の準備
- ルートマップの作成
- 支援計画
- 年間訓練計画
- 入所説明会
- 個人懇談会、保護者会
- 新入所児童歓迎会

などなど

3月4日(金)山口県庁会議室において、平成28年度『子育て支援員』研修についての合同会議があり、山口県連協も参加をしました。

平成28年度からは、専門コースの一つである『放課後児童コース』が新設される予定です。

☆下関市で学習会☆

3月15日(火)下関市で支援員を対象にした学習会が開催されました。支援員の自主的な集まりですが、全体の3割程度が参加をして放課後児童クラブ運営指針について学びました。

また、各児童クラブの支援員同士で交流を行い、新年度に向けての有意義な時間となりました。

月刊『日本の学童ほいく』誌の購読を!!

日本で唯一の学童保育専門誌として、支援員の資質向上に繋がる雑誌です。平成27年度の購読部数は毎月約53冊でした。一冊あたり数十円が県連協の運営費に充てられます。県内での学習会や研修会を拡大していくためにも、皆様のご協力よろしくお願ひいたします。